

救急科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 救急医療施設における脱法ハーブ等の合成薬物添加製品中毒の実態およびその対応についての調査

[研究機関] 北海道医療センター救急科

[研究責任者] 国立病院機構北海道医療センター 救命救急部長 七戸康夫

[研究の目的]

本研究から得られた結果から、今後、脱法ハーブ等の合成薬物添加製品中毒の効果的な対応および予防戦略を検討する上での足掛かりとする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2011年1月から2012年12月までに脱法ハーブ等の合成薬物添加製品中毒により当院を受診した患者

●利用するカルテ情報

年齢、性別、使用薬物の商品名および入手経路、摂取経路、合併中毒、受診時の身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査など）、治療経過、生体試料の分析の有無 など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター救急科 担当医師 七戸康夫

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820